

世界遺産登録15周年、年度の最後を締めくくる“素敵なプレゼント”

日本の伝統品である法被と手ぬぐいを、同会メンバーの一人、コシノジュンコさんにデザインしていただきました。

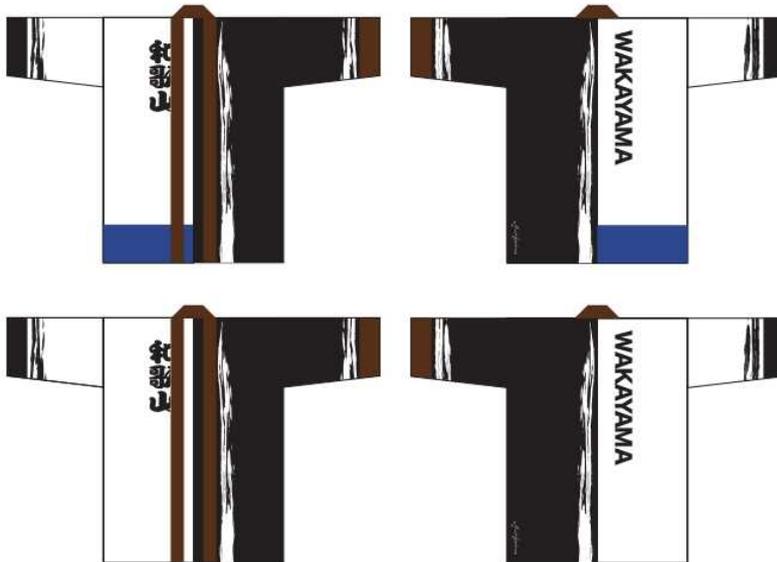
これらは『高野山・熊野を愛する100人の会』での活動はもちろん、和歌山の観光PRイベントをはじめ、海外プロモーションなど、さまざまな場面で活用していきます。

<コシノジュンコさんからのメッセージ>

「100人の会」の話聞いたときは、迷うことなく参画を表明しました。それから、何か協力できることはないかと考え、今回の企画に結び付きました。

「高野山・熊野」がある和歌山は、日本の精神が息づき、文化と歴史の原点、「木の国わかやま」「水の国わかやま」のイメージを感じました。法被・手ぬぐいにはそれらを表現できたと思います。

< 法 被 >



<手ぬぐい>



<コシノジュンコさん 経歴>

1978年から22年間パリコレクション参加。
85年北京での中国最大のショウをきっかけに、NY(メトロポリタン美術館)、ベトナム、キューバ、ポーランド、ミャンマーなどファッションの枠を超えた日本文化を発信するショウを開催。
DRUM TAOの舞台衣装や、琉球海炎祭・花火のデザイン、自衛隊の特別儀仗服の監修など幅広い分野でデザインやプロデュースを手がける。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会文化・教育委員、文化庁「日本博」企画委員会委員、2025年国際博覧会誘致特使・シニアアドバイザー、大阪マラソンアンバサダー、文化功労者。



～『100人の会』公式ホームページ
絶賛更新中～

ホームページではメンバーみなさまを、メッセージやサイン等とともにご紹介！その他、メンバー以外で「高野山」「熊野」エリアで活躍している方々を“匠インタビュー”で、ご紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



(<https://koyasan-kumano100.jp/>)

担当課	観光振興課
担当者	藏光・池尻
電話	073-441-2777